

令和3年12月24日

市政記者各位

福岡市美術館

企画展「シンガポール・スタイル 1850-1950」

プラナカン・ファッション 100年の旅 リー・コレクションとクスマ・コレクションより

シンガポールなど東南アジアで花開いたファッションの世界
約100年にわたるプラナカン女性のファッションの変遷をたどります

シンガポールのリー・キップリーさん御夫妻は、アジア染織のコレクターとして知られています。2015年度にリー御夫妻より寄贈していただいた東南アジアの衣装などを、受贈を記念して紹介します。リー御夫妻寄贈の上着に、インドネシア染織のコレクター、エイコ・アドナン・クスマ氏より1998年度および2005年度に寄贈されたバティックを取り合わせて展示します。シンガポールなど東南アジアで花開いたファッションの世界をお楽しみください。

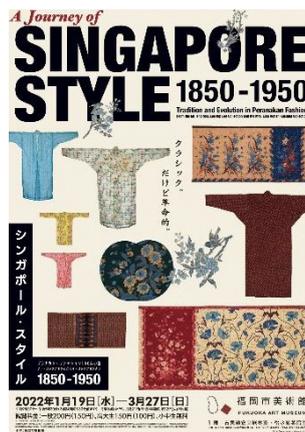
ぜひ、広報にご協力いただきますようお願いいたします。

展覧会

シンガポール・スタイル 1850-1950

プラナカン・ファッション 100年の旅 リー・コレクションとクスマ・コレクションより

会期	令和4年1月19日(水)～3月27日(日)
開館時間	午前9時30分～午後5時30分(入館は閉館30分前まで)
休館日	毎週月曜日 ※ただし3月21日(月・祝)は開館、翌22日(火)が休館
会場	福岡市美術館 1階古美術企画展示室・松永記念館室
観覧料	コレクション展示観覧料でご覧になれます。 (一般200円、高大生150円、小中生無料)



展覧会メインビジュアル

関連イベントも開催!

つきなみ講座
特別編

「シンガポール・スタイル —コーデの極意」

日時：令和4年1月22日(土) 午後2時～午後3時30分

講師：岩永悦子(福岡市美術館 館長)

会場：1階 レクチャールーム

定員：54名、聴講無料・申込み不要

※先着順、午後1時より入場整理券配布。午後1時30分開場

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組みながら開館しております。

※来館時にはマスクの着用、手指の消毒等にご協力ください。

※展覧会の詳細は次頁チラシ、当館HPをご覧ください。



上衣 1910-1920年代、腰衣 1890年頃

【問い合わせ先】

経済観光文化局 美術館学芸課(担当：岩永、後藤、宮田)

問合せ：092-714-6051